

70~74歳の窓口負担が2倍に

自公と同じ道へ!

民主党の公約違反は許せません

厚労省のあたらしい高齢者医療制度案は、70歳から74歳までの窓口負担を1割から2割に引き上げるとしています。自公政権でさえ「凍結」せざるをえなかった改悪です。低所得者の保険料軽減もやめ、すべての高齢者が負担増になります。

民主党政策INDEX2009では「70歳～74歳は1割」「保険料は現状維持か軽減」とっていたのに…

後期高齢者医療制度は **キッパリ廃止を**

「『うば捨て山』と批判された構造自体は温存」(「朝日」2010年10月29日付)——新制度案は、引き続き75歳以上を「別勘定」にして都道府県単位の国保に囲いこむ、差別制度の継続です。

年齢で差別せず高齢者の医療費をみんなで支えあう—もとの老人保健制度に戻し、国の財政負担で安心できる制度をつくるべきです。



(2010年4月3日 東京)

75歳以上の高齢者の医療費は無料に

公的医療制度のある多くの国では、医療費無料が常識です。日本共産党は、窓口負担ゼロをめざし、その第一歩として75歳以上の医療費の無料化をはかります。70~74歳は一律に1割とします。



財源はあります

大もうけをあげている大企業にたいする法人税減税や、大金持ちへの優遇税制を見直し、軍事費にメスを入れる——そうすれば、消費税に頼らなくても福祉は充実できます。

日本共産党

「しんぶん赤旗」
購読
申込書

印をおつけください ● 日刊 月2900円 ● 日曜版 月800円

お名前

住所

☎

「しんぶん赤旗」

2011年2月号外

発行●日本共産党中央委員会

〒151-8586 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7

TEL 03-3403-6111 FAX 03-5474-8358

＼高すぎる／

国保料(税)を引き下げます

暮らしが大変になるなかで、医療、社会保障が切りぢめられ、不安がまっています。国保では、世帯所得200万円で30万円、40万円の国保料(税)など、重い負担が大問題になっています。

日本共産党

国の責任で、当面ひとり1万円の引き下げを

日本共産党は、国の予算4000億円で、当面、緊急にひとり1万円の引き下げをおこないます。国保料(税)がこんなに高くなったのは、国の負担割合が削減されてきたことが原因です。日本共産党は、国庫負担を計画的に回復するよう提案しています。くらしの安心がひろがれば、消費も拡大し経済も上向きます。

国保はいま・・・

- 滞納世帯⇒445万世帯
- 正規の保険証を取り上げられた世帯⇒152万世帯
- 医者にかかれず手遅れで死亡⇒47人
- 国保の赤字⇒値上げ⇒滞納⇒赤字の悪循環

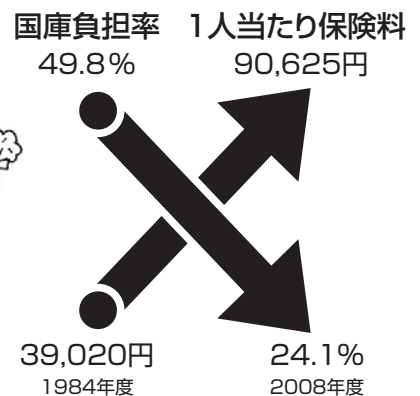
日本共産党と住民が力をあわせ実現



保険料(税)の値上げ反対、引き下げの運動が各地でひろがっています。愛知県北名古屋市、福岡市、鹿児島県霧島市、埼玉県所沢市などでは引き下げを実現。さいたま市では、保険証の取り上げはゼロにさせています。

国会でも、悪質でない場合は保険証を取り上げないようにする、病気で受診するさいは保険証を出すことを約束させてきました。

国保料と国庫負担率



※「国民健康保険の実態」「国民健康保険事業年報」から作成。国庫負担率は、市町村国保の収入に占める国庫支出金の割合

民主党

保険料(税)値上げへ大号令

政府は、あたらしい高齢者医療制度を契機に、国保全体を県単位にしようとしています。

このねらいは、市区町村の独自助成の打ち切りと、保険料(税)の値上げです。そのための通知も出されています(右)。

地方自治体の第一の仕事は、住民の福祉の増進(地方自治法)です。国いいなりに値上げするのか、住民のいのち、くらしをまもるのが問われています。

○広域化等支援方針の策定について

(都道府県知事あて厚)
平成22年5月19日付けで公布、施行され、
的運営を図るための国民健康保険法等の一部
的改正(第1号)による改正後の国民健康保

一般会計による赤字の補てん分については、保険料の引上げ、収納率の向上・・・により早期に解消する

これが「打ち切り通知」だ